

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙・「みらい」
NO. 4257
22年6月14日(火)
Tel・Fax 095-828-1953

今日は「世界献血者デー」 献血に行きませんか

おはようございます。
今日6月14日は「世界献血者デー」です。

世界保健機関(WHO)によって制定された記念日で、血液という「いのちを救う贈り物」をくれる献血者に感謝を表すとともに、血液製剤を必要とする患者たちのために献血が必要不可欠であることをより多くの人に知ってもらうことを目的としています。



皆さんは献血に行かれたことはありますか？
数年前までは献血バスが長中局にも来ており、献血が実施されていました(勤務時間中に献血が出来ました)。最近は新型コロナウイルス感染症の影響なのか、郵便局で見ることが無くなりました。駅前地区で献血バスを実施できるスペースを持つていない事業所は多くありません。公共福祉への協力アピールにもなりません。ぜひ長中局には、献血バス実施の働きかけをお願いします。

6月14日は「世界献血者デー」です

日頃より献血にご協力をいただきましてありがとうございます。
6月14日は「世界献血者デー (World Blood Donor Day)」です。

この記念日は血液という「いのちを救う贈り物」をくれる献血者の皆様に感謝するとともに血液製剤を必要とする患者様のために献血が欠かせないことを知ってもらう日となっており、世界各国で工夫を凝らした様々なイベントなどが行われています。

また、6月14日は、ABO式血液型を発見しノーベル賞を受賞したカール・ラントシュタイナーの誕生日という特別な意味があります。

長崎県赤十字血液センターでは、多くの皆様に世界献血者デーについて知っていただき献血をより身近なものとして認識していただけるよう、以下の日程で献血キャンペーンを実施します。
この機会にぜひ献血にご協力をお願いいたします。

「世界献血者デー」もしくは指定した期間に献血にご協力いただいた方に記念品を進呈いたします。

- ※ ご来場の際は、ぜひ献血Web会員サービス「ラブラッド」で、ご予約をお願いします。電話予約も可能です。
- ※ イベント開催期間は、6月14日(火)～20日(月)。木曜日は定休日

日本赤十字社 長崎県赤十字血液センター
『世界献血者デー (6月14日)』に伴うイベント情報』より転載

昨今の新型コロナウイルス感染症の影響で、献血者の数は現在もコロナ前の水準に回復していません。

はじめよう 献血

勇気をありがとう

九州・沖縄地区では、4月以降も、献血にご協力いただける方の減少が継続しているそうです。5月9日～5月18日の期間だと、医療機関への供給量が155人分増加に対し、400mL献血者数は433人分減少

しており、588人分差が発生しました、との連絡もありました。加えて、九州・沖縄では、大量出血を伴う手術や不測の事故等が相次ぎ、医療機関で輸血用血液の使用が急増しているとして、6月3日には「早急な400mL献血への協力依頼」も発信されました。

また日本赤十字社では、少子高齢社会を迎えてと

「献血いただいている方の約70%は50歳未満の方々であり、この世代の方々が輸血医療を大きく支えています。しかし、若年層(10～30代)の献血者数は減少傾向にあります。日本の少子高齢化が今後ますます進んでいくと、将来の安定供給に支障をきたす恐れがあります。今後の安定供給のためにも、特に若い世代の献血へのご理解とご協力が不可欠になっていきます」と訴えています。

大病を患った者として、多くの皆さんに献血へのご協力をお願い致します。



献血ルーム・はまのまち
長崎市浜町8-10
多真喜ビル3階(吉宗となり)にあります。
電話番号は、095(824)3332。
木曜日は定休日です。

期間雇用パート労働者の皆さん！ 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-海江田, 2集-向井, 3集-山田, 支部・分会の役員へ。